PEDRONCELLI WINERY

ペドロンチェリワイナリー

「毎日飲んでも裏切らない!!」 常にコストパリューを念頭においてる老舗ワイナリー。 ***2017年創立90周年を迎えました。***

ソノマの老舗ワイナリー。コストパフォーマンスに優れたデイリーワインを得意としています。ソノマカウンティ北部、ジンファンデルの里と言われるドライクリークヴァレーにワイナリーがあります。1927年、イタリア系移民のジョン・ペドロンチェリ氏が40ヘクタールほどの畑をガイザーヴィルの西に購入しワイナリーの設立となりました。ジョンの息子ジョン・ジュニアとジムの兄弟が中心になり、2代目が引き継ぎましたが、ジョン・ジュニアが2015年1月に亡き後、その遺志を継ぐジョン・ジュニアの息子と娘、ジムの娘夫婦達（３世代目）が中心となり、ファミリー・ビジネスを支えています。 2017年創立90周年を迎え、4世代に渡り、家族経営を続けている稀有なワイナリーです。

商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	Sauvignon Blanc / East Side Vineyards ソーヴィニヨンブラン イーストサイドヴィンヤーズ	Dry Creek Valley	白	2021	750	¥2,800	スクリューキャップ
	Sauvignon Blanc100%　ステンレスタンク発酵　マロラクティック醗酵なし。　品種の特徴を活かす為に樽を一切使わずに発酵、熟成。涼しいソノマの気候を反映した酸をしっかりと活かし、クリスピー清涼感のある味わいに仕上がっています。						
	Chardonnay / F.Johnson Vineyard シャルドネ F. ジョンソンヴィンヤード	Dry Creek Valley	白	2021	750	¥3,000	スクリューキャップ
	Chardonnay100%　ステンレス・タンクで発酵を始め、半分が経過したところで米産樽に移して発酵を継続、その一部はマロラクティック発酵を行う為、クリーミーな印象。8か月樽熟成（新樽10%）。柑橘類、メロン、トロピカル・フルーツのフルーティーな香りも特徴。ソノマの気候を反映し酸もしっかり。非常にバランスのとれたシャルドネ。						
	Dry Rose (Zinfandel) Dry Creek Valley ドライ・ロゼ（ジンファンデル）ドライ・クリーク・ヴァレー	Dry Creek Valley	ロゼ	2021	750	¥2,800	スクリューキャップSignature Selection
	Zinfandel100% 淡く色のついたプレス・ジュース（白ワイン造り）をステンレス・タンクで醗酵・熟成。ドライ・スタイルですが、ジンファンデルの果実が持つ自然なふくよかさを楽しめます。弾けるようなフレッシュさが非常にさわやかな印象。						
	Pinot Noir　Russian River Valley ピノ・ノワール ラシアン・リヴァー・ヴァレー	Russian River Valley	赤	2021	750	¥3,400	スクリューキャップSignature Selection
	Pinot Noir100%　仏産樽8ヵ月熟成(新樽25%)　チャーミングという言葉がぴったり。ラズベリー、　クローブに焦がしたオークのアクセントがあります。ブドウは20年以上の付き合いとなるフランクジョンソンの他、ロシアンリヴァーヴァレーにある二軒の契約農家から入手しています。						
	Zinfandel / Mother Clone ジンファンデル マザークローン	Dry Creek Valley	赤	2020	750	¥3,300	
	Zinfandel 91%, Petite Sirah 9% アメリカンオークで12ヶ月熟成(新樽30%)。マザークローンとはペドロンチェリが1927年にドライクリークヴァレーの畑を購入した際、既にジンファンデルが栽培されていた伝統ある区画のクローン。締まった果実味、上品な酸味がバランス良く感じられます。						
90周年記念ボトル	Zinfandel / Bushnell Vineyard ジンファンデル ブッシュネル・ヴィンヤード	Dry Creek Valley	赤	2020	750	¥3,900	在庫僅少 次21VTG　9月入荷予定
	Zinfandel 100%　このワインに良く合う米産樽16か月熟成（新樽40%）　ドライ・クリーク・ヴァレーの東側の丘陵地にある20エーカーの畑でペドロンチェリ家との付き合いは50年以上。熟したベリー系、黒コショウ、シナモン、クローブ、スモーキーなオークのニュアンスが感じられ、ブラックベリー、プラム、モカ、バニラ、ダーク・チョコレートの豊かな味わい。　スパイス感とフル・ボディのジンファンデルの魅力が果実味やタンニンとよくバランスしています。						
	Cabernet Sauvignon / Three Vineyards カベルネソーヴィニヨン スリーヴィンヤーズ	Dry Creek Valley	赤	2019	750	¥3,200	
	Cabernet Sauvignon 85%, Cabernet Franc 6%, Merlot 4%, Petit Verdot 3%, Malbec 2%　仏産樽(新樽30%)にて14ヵ月熟成。豊かなプラム、セージとトーストしたオークのアロマ、熟したチェリー、ブラック・オリーブ、煮詰めたブラックベリー・ジャムを思わせる味わいが広がり、ブラック・ペッパーのスパイシーさが余韻に残ります。						
90周年記念ボトル	Cabernet Sauvignon / Block 007 カベルネソーヴィニヨン ブロック・007	Dry Creek Valley	赤	2019	750	¥4,200	
	Cabernet Sauvignon100% 米産樽熟成 18ヶ月（新樽40%）　自社畑ドライ・クリーク・ランチの中にあるブロック007はカベルネ・ソーヴィニヨン　クローン７を1992年に植えかえた区画。熟したプラムとブラックカラントにオークのニュアンスが加わり、凝縮したフレーバーとしっかりしたタンニンがエレガントなフィニィッシュを導きます。レーザープリントのスタイリッシュなボトル						
	”WISDOM” Cabernet Sauvignon Estate 「ウイズダム」カベルネ・ソーヴィニヨン エステイト	Dry Creek Valley	赤	2018	750	¥4,500	在庫僅少
	Cabernet Sauvignon85%, Malbec15%　仏産樽で24ヶ月熟成（新樽40%）　WISDOMは初代のジョン・ペドロンチェリの英知に捧げるワインです。ボトリング後、12ヶ月瓶熟させてからリリースします。ブラック・プラム、ブラック・カラントにクローブなどのスパイスのアロマ。熟したプラム、ベリー、黒胡椒にまろやかなタンニンとドライ・クリーク・ヴァレーの特徴であるしっかりした酸が織り込まれた味わい。						

ペドロンチェリ・ワイナリー

毎日飲んでも裏切らない信頼の味わい。

コストパフォーマンスに優れたデイリーワインを得意とするソノマの老舗ワイナリー

ソノマ・カウンティ北部、ジンファンデルの里とでもいうべきドライ・クリーク・ヴァレーにあるのがペドロンチェリ・ワイナリーです。1927 年、イタリア系移民のジョン・ペドロンチェリが、40 ヘクタールの畑をソノマ北部、ガイザーヴィルの西、現在のワイナリー周辺に購入、ペドロンチェリ・ワイナリーの設立となり、**2017 年に創業 90 周年を迎えるまで、４世代に亘り家族経営をおこなってきました。**初代ジョンの息子であるジョン・ジュニアはドライ・クリーク・ヴァレーの先駆的ワインメーカーとして知られており、弟のジムはセールスとマーケティングを統括してきました。ジョン・ジュニアが 2015 年１月に亡き後、その遺志を継ぐジョン・ジュニアの息子と娘、ジムの娘夫婦達（３世代目）がオーナーシップを引き継ぎ、家業を支えています。
現在では共同オーナー権の 70%が女性であり、ワインメーカーも女性という女性中心のワイナリーに生まれ変わりました。
初代ジョンがワイナリーを購入したときの納屋は今でも現役で、息子達がかつて育った家は現在、事務所として使用されていることなど、よい意味でのアメリカの伝統といったものが息づいていることに加え、ペドロンチェリ家の人々の気さくさ、暖かさといったものがこのワイナリーの大きな魅力のひとつとなっていて、それがワインにもよく現れています。

ソーヴィニヨン　ブラン　イースト　サイド　ヴィンヤーズ　ドライ　クリーク　ヴァレー
2021 Sauvignon Blanc East Side Vineyards, Dry Creek Valley

ボトル色変更

希望小売価格 2, 800 円(税別)

AVA：ドライ・クリーク・ヴァレー
ソーヴィニヨン・ブラン 100%
ドライ・クリーク・ヴァレーの自社畑と同じヴァレーの東側にある畑のブドウを合わせて使った。
果実の特徴を最大限引き出すべく、樽熟成せずにステンレス・タンク発酵で、マロラクティック発酵なしに仕上げてある。
涼しいソノマの気候を反映したしっかりした酸を生かしたまま、マイルドに果実味を取り込み、新鮮で舌ざわりが非常にクリーミー。果実味と酸味のバランスが良く、甘美なドライ・クリーク・ヴァレーを表現している。

生育期は、夏の暑さが穏やかで、収穫も問題なく、素晴らしいコンディションで収穫を迎えることができた。雨が少なく、収量が抑えられたため、深みのある味わいになった。ソーヴィニヨン・ブランは、ペドロンチェリが毎シーズン最初に収穫する品種である。2021 年は８月の最終週に収穫を行った。

除梗し、圧搾した果汁を温度管理されたステンレス・タンクに入れ、24 時間から 48 時間低温発酵（13 度）することにより、ソーヴィニヨン・ブランのデリケートなニュアンスを残した。樽は不使用。

淡い黄色、柑橘系、青リンゴやソーヴィニヨン・ブラン特有の草のアロマが豊か。洋ナシ、メイヤー・レモン、トロピカル・フルーツの味わいがあり、ミネラルも感じられる。きれいな酸に絹のような滑らかな口当たり。食事のスタート(サラダ、オードブル、軽めの魚料理等)に最適なワイン。

2021 Chardonnay F . JohnsonVineyard, Dry Creek Valley
（シャルドネ フランク ジョンソンヴィンヤード ドライ クリーク ヴァレー）

希望小売価格 3,000 円（税別）

AVA ： ドライ・クリーク・ヴァレー
品種 ： シャルドネ 100%
フランク・ジョンソン・ヴィンヤードは、40 年以上前にシャルドネを植え、以来ペドロンチェッリの主要畑となった。ジョン・ジュニア・ペドロンチェリとヴィンヤード・マネージャーのランス・ブレークリー（ジム・ペドロンチェリの娘婿）はジョンソン・ヴィンヤードのある特定の区画をこのワインのためにとっておいた。同畑は２つの AVA、南側はラシアン・リヴァー・ヴァレー、北側はドライ・クリーク・ヴァレーにまたがるが、このワインの区画はドライ・クリーク・ヴァレーに属している。
海からの霧と二つの川の合流点に隣接するという、２つの冷涼な気候の要素が高品質なワインを造りだす。

2021 年は雨が極端に少なかったため、生産量が減り、果実の味わいが凝縮して濃厚になり、酸は控え目になった。このワインのブロックのシャルドネは９月６日に収穫された。

ステンレス・タンクに入れて 24 時間経過後にモンラッシェ酵母を入れ、発酵が半分経過したところで米産樽に移して樽発酵を行い、週に１度櫂入れを行いつつシュール・リーで８ヶ月間米樽熟成。マロラクティック発酵を 100%させた。

トロピカル・フルーツと樽由来のバニラのアロマ。クリームブリュレ、白桃の濃厚な味わい。ほどよいクリーミーなコクがあるミディアム・ボディのワイン。

2021 Dry Rose (Zinfandel) Dry Creek Valley Signature Selection
（ドライ ロ ゼ ジンファンデル ドライ クリーク ヴァレー シグニチャー セレクション）

希望小売価格 2, 800 円（税別）

AVA： ドライ・クリーク・ヴァレー
品種　ジンファンデル 100%

ペドロンチェリは 1954 年ヴィンテージからロゼをつくり続けている。
2007 年ヴィンテージから、軽くて甘口のロゼとは一線を画す「ドライ」なスタイルの味わいをわかりやすく説明するために、「ドライ・ロゼ」と名前をかえた。

水捌けがよく、岩が多い丘陵地にある自社畑のブドウと、ブッシュネルの畑のブドウをブレンドして造っている。
2021 年は生育期間中、天候に恵まれジンファンデルはよく熟したが、年間を通して雨が少なかった為、収量は平年より減少したが、味わいが凝縮したブドウを得ることができた。収穫は前年同様８月の最終週に行い、31 日だけで全ての収穫を終えた。
淡く色の付いたプレス・ジュース（白ワイン造り）を温度管理のできるステンレス・タンクで醗酵させた。
出来上がったワインはドライ・スタイルだが、果実が持つ自然なふくよかさを楽しめる。
収穫の２，３ケ月後で仕上がり、ボトリングするため、新鮮さが際立つ。

バラの花びらと新鮮なイチゴのアロマ。イチゴとスイカの味わいにほのかなスパイス。
キリッとした酸味と爽やかな果実味のバランスが良く、後味を演出し清涼感を与える。

ピ　ノ　ノワール　ラシアン　リヴァー　ヴァレー　シグニチャー　セレクション

2021 Pinot Noir Russian River Valley Signature Selection

希望小売価格　3,400 円(税別)

ピノ・ノワール 100%
ラシアン・リヴァー・ヴァレー北部にある 2 軒の契約農家ハリッチ、ブルックスのブドウを使用している。ラシアン・リヴァー・ヴァレーは数キロ西にある太平洋から夜間に冷たい霧が流れてくることで自然の空調が利き、ブドウは重要な酸を保ちながら、長い生育期間をかけて風味を十分に熟成させることができる。

2021 年の生育期は素晴らしいスタートを切り、その後、暖かい夏が訪れ、ブドウ樹の熟成を加速させた結果、非常にアロマティックで、糖度と酸のバランスがとれた果実が 9 月 2 日に収穫された。

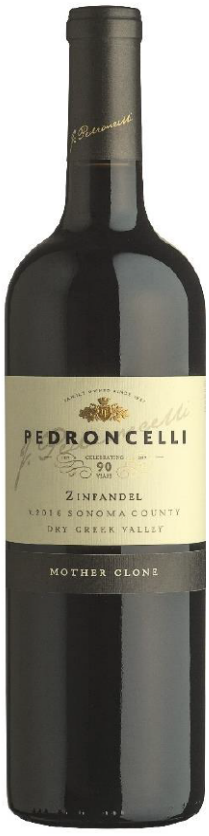
収穫後、除梗、圧搾した果実は温度管理できる発酵槽に入れて、5 日間低温浸漬する間、1 日 3 回のポンピング・オーバーを行い、鮮やかな色あいとアロマ、タンニンをワインによりよくもたらした。
発酵後、仏産樽（25%新樽 ）で 8 ヶ月熟成。

バラの花びら、ザクロ、ナツメグのアロマ。チェリー、プラム、バニラの味わいを軽やかなボディでまとめ、ミネラル感、バランスのとれた酸、まろやかなタンニと滑らかな余韻がエレガントに続く。

ジンファンデル　マ ザ ー　クローン

2020 Zinfandel Mother Clone

希望小売価格 3,300 円(税別)



AVA：ドライ・クリーク・ヴァレー
品種　Zinfandel 91%, Petit Sirah 9 %
ペドロンチェリのジンファンデルの畑はソノマのドライ・クリーク・ヴァレーにあり、1904 年に植樹された由緒ある畑で、創始者であるジョン・ペドロンチェリが 1927 年に畑を購入。いまでもこの老樹のクローンが実をつけてワインを生み出していることにこの名前の由来がある。
このワインにはホーム・ランチ・ヴィンヤード（自社畑）とブッシュネル・ヴィンヤード（ジョン・シニアの孫娘の畑）と近くのジョヴァノーニ・ヴィンヤードの古樹のブドウが使われている。2020 年の夏は暑いものの、9 月の猛暑日は少ないという理想的な生育期間だった。マザー・クローン・ジンファンデルのブドウのほとんどは、ドライ・クリークの丘陵地帯にある自社畑で収穫されたもので、ブドウの収穫は成熟度と酸のレベルを見極めて 9 月の 2 週目に行い、薫り高く味わいが凝縮した果実を得ることができた。

除梗後に温度管理されたステンレス・タンクで 48 時間低温浸漬し、除梗されたブドウは発酵タンクに移され、48 時間低温浸漬し、発酵期間中、毎日ポンプオーバーを行うとともに、フェノールを最大限に抽出するために、発酵時に果帽が浮き上がってきたら果汁のみを抜き、果皮や種子を空気に触れさせ酸化させてから数時間後に果汁をもどすデレスタージュを行い、色素やタンニンの抽出を促した。このワインの仕上りによく合う米国産樽で 12 か月熟成させた。(30%新樽）米国産は仏産に比べてやや樽の香りが強く、甘いニュアンスがつく。
ソノマのドライ・クリーク・ヴァレーは古くからジンファンデルの名産地として知られ、このワインも赤や黒のベリー系のアロマが豊かな典型的なスタイルを受け継いでいる。熟したレッドベリー、シナモンや白コショウのアロマ。
ジャミーなベリーの味わいにバニラ、リコリス、ベーキングスパイスの風味が加わる。ベリーとスパイスのダイナミックな組み合わせが、丸みのあるタンニンとピリッとした後味をもたらす。それがドライ・クリークのジンファンデル、ペドロンチェリのスタイル。9%ブレンドされたプティ・シラーが色の濃さとストラクチャーをワインに与えている。今飲んで美味だが、3 年から 5 年の熟成も楽しめる。

ジンファンデル　ブッシュネル　ヴィンヤード　ドライ　クリーク　ヴァレー

2020　Zinfandel Bushnell Vineyard Dry Creek Valley

希望小売価格 3,900 円(税別)

AVA ：ドライ・クリーク・ヴァレー
品種： ジンファンデル 100%
ドライ・クリーク・ヴァレー東の丘陵の中腹にある 8 ㌊のこの畑のブドウをペドロンチェリ家は約 80 年に亘り使用している。岩が混じった土壌はブドウ樹が根を深く地中に張るよう促し、夏の気温は 32 度から 34 度まで上がるが、夜間は 10 度に下がり、日格差が大きいことでブドウは酸をしっかりと保って熟すことができる。
創業者のジョン・シニアが 1943 年に土地を購入し、同時にジンファンデル、プティ・シラー、カリニャンを植樹。1950 年代に畑は娘婿のアル・ペドローニに売却され、40 年間にわたりアル・ペドローニが手入れをし、1990 年代にアル・ペドローニの娘のキャロル・ブッシュネルが相続し、現在はキャロルがジンファンデルとプティ・シラーをペドロンチェリの栽培クルーの助けを借りて栽培している。畑のオーナーはペドロンチェリ本家からジョン・シニアの孫娘に移ったが、実質はエステートに近い。

生育期前に雨が降り、2020 年は良いスタートを切った。その後、暖かい夏が続き、9 月には熱波があり、ブドウは成熟度に応じて前年より 2 週間早い 9 月の第 1 週に収穫され、旨味とアロマが凝縮されたブドウがワイナリーに持ち込まれた。ブドウが持つポテンシャル（味わいや色味）を十分に引き出す為、果皮と果汁が発酵中に触れ合う率が高くなる小型のステンレス・タンクで、醸し期間を長めにとれるバローロ酵母を使って発酵させ、毎日ポンピング・オーバーを行った。

仏産に比べてやや樽の香りが強く、甘いニュアンスがつき、ジンファンデルの仕上りによく合う米産樽（40%新樽）で 16 か月熟成。

ワインメーカーのテイスティング・ノート
熟したダークフルーツ、ペッパー、トーストしたオーク、シナモンのアロマに加えて、ナツメグ、バニラの香りが後から広がる。ラズベリー、コーラの味わい。果実味、酸味、しっかりとしたタンニンの優れたバランスが魅力なスパイシーでフルボディのワイン。長く豊かなフィニッシュがある。

カ ベ ル ネ　ソーヴィニヨン　スリー　ヴィンヤーズ

2019 Cabernet Sauvignon Three Vineyards

希望小売価格 3,200 円（税別）

AVA：ドライ・クリーク・ヴァレー
品種：85% Cabernet Sauvignon, 6% Cabernet Franc, 4% Merlot, 3% Petit Verdot
2% Malbec
カベルネ・ソーヴィニヨンの一部はドライ・クリーク・ヴァレーの北端にある自社畑から収穫し、その他のカベルネ・ソーヴィニヨン、カベルネ・フラン、メルロとプティ・ヴェルド、マルベックはワイナリー近くの畑で収穫されたもの。これらの畑はヴァレー中腹の平らな土地にあり、十分な日照と霧によって冷やされる効果により、高品質なブドウが収穫される。

2019 年は、冬にたっぷりと雨が降り、その後、穏やかな夏がブドウをゆっくりと成熟させ、ハングタイムが長かったことで、バランスがとれたブドウを前年より 2 週間遅い 10 月 4 日から 4 日間で収穫することができた。

除梗してボルドー酵母を加えて 48 時間低温浸漬後、ステンレスタンクで発酵。1 日 1 回ポンピング・オーバーを行うことで、フレーバー、タンニン、色合いが適度に抽出された。カベルネ・フラン、メルロ、プティ・ヴェルド、マルベックをブレンドすることで、複雑な味わいが加わった。
熟成は仏産樽で 14 カ月間（30%新樽）。

熟したベリー、ドライハーブ、土の香りが漂うミディアムボディのカベルネ・ソーヴィニヨン。チェリー、プラム、ブラックベリーの果実味に丸いタンニン。オレガノや焙煎したモカのニュアンスが加わる。しっかりとした骨格と程よい酸味があり、フィニッシュにはスパイス感と心地よいトーストのニュアンスが感じられる。ヴィンテージから 10 年寝かせる楽しみもある。

2019 Cabernet Sauvignon Block 007, Dry Creek Valley
（カベルネ ソーヴィニヨン ブロック ドライ クリーク ヴァレー）

希望小売価格 4,200 円(税別)

90 周年記念ボトル

品種:カベルネ・ソーヴィニヨン 100%

ペドロンチェリでは初めての植樹時にブロック番号が振られる。ワイナリーの西 1.6 ㌔、ドライ・クリーク・ヴァレー東岸のベンチランドにある 42 ㌶の自社畑ドライ・クリーク・ランチの中の 7 ㌶にカベルネ・ソーヴィニヨンを植えている。 1965 年頃にドライ・クリーク・ヴァレーで初めてカベルネを植えたが、ブロック 007 は 1992 年に仕立て方をスコット・ヘンリーに変えてブドウの房によく陽が当たるようにした。この仕立て方にすることで果実はバランス良く熟すことができる。土壌は水はけが良く、キャニオン・クリークに隣接しており、砂利質でカベルネ・ソーヴィニヨンの栽培に最適である。以後、ヴィンヤード・マネージャーのランス・ブレークリー(ジムの娘リサの夫)が中心となって、丁寧な栽培管理をしている。 **ブロック 007 は良年のみに造られるワイン。**

2019 年シーズン前にたっぷりと雨が降り、夏は日較差が大きく果実はゆっくりと熟し、収穫期の天候にも恵まれてまろやかなタンニンとアロマと味わいが濃いブドウを 10 月 8 日に収穫した。

果汁と果実は 48 時間低温浸漬され、度管理された小容量のステンレス・タンクで発酵させることで、果皮と果汁の比率を最適化し、より良い味わいと濃く美しい色合いを実現できた。

ワインメーカーのテイスティング・ノート
焦がしたオーク、ドライハーブ、黒い果実の魅力的なアロマ。
ブラックベリーのスパイシーな味わいに、ヒマラヤスギ、バニラが感じられ、ミネラルと酸に支えられた長いフィニッシュはとてもエレガント。まろやかなタンニンとしっかりとした骨格が長期熟成のポテンシャルを感じさせる

＊ワインの名前の007は世界的に有名な英国のスパイ映画に登場するスペシャル・エージェントとは無関係。 畑のブロック名とクローン7をかけて「007」と名付けた。

2018 “WISDOM” Cabernet Sauvignon Dry Creek Valley Estate Vineyard
（ウイズダム カベルネ ソーヴィニヨン ドライ クリーク ヴァレー エステート ヴィンヤード）

希望小売価格 4,500 円(税別)

AVA ：ドライ・クリーク・ヴァレー
品種：カベルネ・ソーヴィニヨン 85% 、マルベック 15%
WISDOM は初代のジョン・ペドロンチェリの英知に捧げるワイン。
長きにわたり、ペドロンチェリ家で世代を超えて受け継がれてきたのは、その土地・土壌にあった品種を選び、土壌を耕し、ブドウを栽培し、ワインを造り続けることだ。確かな眼を持つ熟達者がブドウをワインにしてボトルに詰めるまでの経験によって積み重ねられた英知を Wisdom と言う。

ワイナリーから 3 ㌔西、ドライ・クリーク・ヴァレーの西の丘陵にあり、ドライ・クリーク・ロード沿いにある自社畑は 1960 年代に購入した。 1965 年に植樹されたカベルネ・ソーヴィニヨンは近年植え替えたが、一部古樹も残る。植え替えの際にマルベックを植樹。その区画からこのワインは造られている。日照と気温はカベルネ・ソーヴィニヨンが完熟するのに最適なロケーションで、岩が多いローム土壌は根を地中深くに伸ばすのに最適で、暑い夏の間、毎晩立ち込める霧がブドウを冷やすことで酸と糖度の絶妙なバランスがとれた果実を作りだす。 50 年の長きにわたりカベルネ・ソーヴィニヨンを育んできた土壌で、この高品質な WISDOM は生まれる。

2018 年は、生育期の始まりから収穫まで、教科書に通りの完璧なヴィンテージだった。
夏は長引く暑さがなく涼しく、この涼しさがブドウの成熟を遅らせ、ハングタイムを長くすることができ、カベルネ・ソーヴィニヨンのブドウはゆっくりと成熟し、タンニンが丸みを帯び、味わいが凝縮した果実を得ることができた。

除梗して 48 時間低温浸漬後、果皮と果汁が発酵中に触れ合う率が高くなる小型のステンレス・タンクで、ボルドー酵母を使って発酵させ、色、タンニン、味わいを抽出するためポンピング・オーヴァーを毎日行った。発酵後に仏産樽で 24 ヶ月熟成（新樽 40%）させることで、まろやかで複雑味のあるワインが出来上がる。
ボトリング後、12 ヶ月瓶熟させてからリリースしている。

深く濃い紫色。ブラックベリー、スパイス、モカ、ドライ・ハーブ、ヒマラヤ杉のアロマ。
よく熟したベリーやプラムのリッチな味わいにビロードのように滑らかで丸みのあるタンニンと程よい酸、そして長い余韻が特徴のフルボディのカベルネ・ソーヴィニヨン。
複雑さと深みを持ち、今飲んでも、さらに 10 年熟成させても楽しめるワイン。